

自主性・創造性に富み、心豊かでたくましい大虫っ子

越前市大虫小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	7回(のべ) 7日

(2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	131人
授業ボランティア(含:低ボラ)	262人
登下校支援ボランティア	6,600人
その他(ホームページの更新)	7人

(3) 特色ある活動

テーマ 「ふるさと教育」

① 応援歌「Let's Go!」

本校は、昨年度、創立100周年を迎え、記念事業の一環として学校の応援歌を作成した。作詞・作曲は県内外で活躍している3兄妹ユニット「一途」に依頼した。歌詞には、「ふるさと大虫」の自然や歴史が盛り込まれており、とても親しみやすく、今や子どもたちにとって第二の校歌として定着している。

今年度も「トーク&ライブ」と銘打ってコンサートを実施。地域・学校協議会の委員をはじめ、保護者や地域の方々も参加していただき、会場には全員による合唱が響き渡った。来年度は、「大虫地区文化祭」への出演も決定しており、学校のみならず地域全体を活性化させる応援歌としていつまでも歌い継いでいきたいと考えている。



② わくわくミニ遠足



縦割り班グループで異年齢の交流を図る「わくわく活動」の一環として、校区内にある歴史や文化にふれあう遠足を実施している。下級生は、上級生からふるさとの歴史について学び、また、上級生は思いやりをもって説明するなど、「ふるさと学習」を通して互いを尊重し合いながら、「ふるさと」に誇りを持って歴史や文化を継承しようとする態度を育成している。今年度は、霊験水で有名な「横根観音」を訪れた。

③ 学習発表会

本校の学習発表会は、大虫地区文化祭と共催で実施しているため、保護者だけでなく、地区全体の方に見ていただける。今年度の6年生は、「舟山古墳」「万葉歌碑」「大虫廃寺」「大虫の地名の由来」などを取り上げ、自分たちで調べあげた内容を、それぞれのグループが工夫を凝らして発表した。涙を流して喜んでいらっしゃる高齢者の方をはじめ、地域のたくさんの方から温かい拍手をいただくことができ、児童のふるさとを大切に思う気持ちがさらに深まったようである。



成果と課題

スクールプランの「地域の中の学校」については、地域・学校協議会において高い評価をいただいている。今後もさらに工夫をしながら「ふるさと学習」を推進し、将来の大虫地区を担い、積極的に貢献しようとする子どもを育てていきたい。